



# 学校図書館だより

## 10月号

令和2年10月  
柏市立中学校

柏市学校図書館指導員



過ごしやすい季節になってきましたね。スポーツの秋，食欲の秋，そして読書の秋。やりたいことも，やらなくてはいけないこともいっぱいある毎日の生活の中で，自分のためのひと時，読書の時間をつくってみませんか？隙間時間の10分，寝る前の10分。時間は意外とあるものです。10月27日～11月9日は読書週間です。

### 図書館イベント

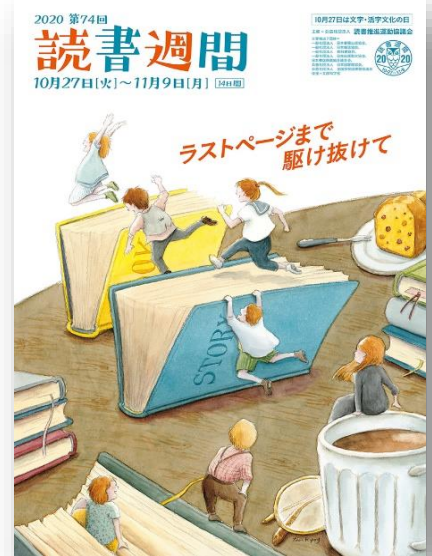
## ★読書スタンプラリー★

期間 〇〇/〇〇 (〇) ～〇〇/〇〇 (〇)

図書館の本を借りてスタンプラリーに挑戦しましょう！今年は新書やノンフィクション，海外作家の本など様々な本を合計〇冊読むミッションです。クリアした人には素敵なプレゼントがあります。

★用紙は図書館カウンターにあります。

★本を借りるときにカウンターで本と一緒に用紙を出してスタンプを押してもらってください。



ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは (在原業平朝臣)

中1国語教科書より

## 今月のおすすめ

テーマは【神さまの出てくる物語】

### 『神様のカルテ』

夏川草介 著 小学館 <913>

夏目漱石を敬愛し，妻のハルさん愛する，変な言葉づかいの医師，栗原一止。信州の病院で昼夜を問わず勤務を続けている。医者がすべてを治すことができない現実の中で悩み，立ち止まり，考え，行動する姿は読み手の気持ちを柔らかくほぐしてくれます。

続編 「神様のカルテ2」「神様のカルテ3」「神様のカルテ0」「新章神様のカルテ」

### 『夢をかなえるゾウ』

水野敬也 著 飛鳥新社 <913>

変わりたい！成功したいと思いつながら何もできず，すると日々を送っている僕のもとに突然，ガネーシャというゾウの姿をしてなぜか関西弁で話す，とてつもなく”胡散臭い神様”が現れた。成功するための課題を毎日出すが，そんなことで本当に何かが変わるのか？怪しい…読者もそう思うでしょう。でも，ガネーシャの教えを受け入れてみたらどうだろう？何かが変わるかもしれませんよ。

続編 「夢をかなえるゾウ」②～④

### 『神様の御用人』

浅葉なつ 著 KADOKAWA <913>

モフモフしっぽの狐神から，神様たちの御用を聞いてまわる御用人を命じられたフリーターの良彦。神さまの用事ってどんなことでしょうか。神さまなのに！クスッと笑ってしまいます。古事記の神々が身近に感じられます。

続編 「神様の御用人」②～⑧

## 神無月

旧暦十月の異称。八百万の神々が，この月に雲大社に集まり他の国にいないゆえと考えられてきた。また，雷のない月の意とも，新穀により酒をかます醸成月の意とも言われる。

「広辞苑」より